

## 区自治協議会提案事業 事業評価書

## 北区自治協議会 地域づくり部会

区分	内容
テーマ・事業名	めざせ防災力向上！Ⅱ 【事業費予算 800千円】
事業目的・概要	区民一人ひとりが、防災について関心や意識を持つきっかけをつくり、防災活動への理解を深めるためにさらに充実した取り組みを行い、地域全体の防災力向上を目指す。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	【北区防災かるたの作成】 ・事業期間 令和6年4月～令和7年2月 ・事業概要 ○絵札および読み札の公募を実施 時期 令和6年6月～9月 内容 テーマを「防災に関すること・北区の防災に関すること」とし、絵札および読み札を募集した。約350作品の応募があった。 ○絵札および読み札の選考を実施 時期 令和6年9月～10月 内容 キテミテキタ区フード＆防災フェスタでの投票や北区防災士の会、地域づくり部会委員による選考を実施。 ○完成した「北区防災かるた」を配付 時期 令和7年1月～2月 内容 150セット作成し、区内小学校・中学校、コミュニティ協議会などに配付。 ○北区ふゆっこまつりに「北区防災かるた」体験ブースを出展 日時 令和7年2月9日(日) 内容 「北区防災かるた」を体験できるブースを出展するほか、参加者に備蓄用ようかんの試供品を配布し、防災について啓発を行った。
事業の評価 地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の 評価など	○区内の小中学校の授業などでもかるた札の作成に取り組んでもらうなど、かるた作成過程も防災意識向上に役立った。  ○完成した「北区防災かるた」には、北区で起こった過去の水害に関する札など北区固有の札が含まれるため、北区を学ぶ機会にもなる。  ○北区ふゆっこまつりでは約200人が「北区防災かるた」を体験し、当事業のPRを効果的に行うことができた。  ○繰り返し使える「かるた」は、学校や地域で防災学習のツールとして継続的に利用されることが想定される。北区区ビジョンまちづくり計画では「地域と協働し、地域防災力向上を図り、区民一人ひとりが自ら行動し助け合うまちを目指します。」としているが、その一助となることが期待できる。  ○かるた作成から今後の活用も含め、区民参加型、協働を十分に意識した事業であったと評価できる。
備考	